

令和6年度第6回奈良市プロポーザル採否審査会会議録

開催日時	令和6年8月26日（月）午前10時から		
開催場所	奈良市役所 中央棟5階 秘書広報課会議室		
出席者	委員長	鈴木副市長	
	委員	真銅副市長 小西総務部長 中岡法令遵守監察監 谷田市民部長 梅田都市整備部長 田上建設部長 垣見教育部長	
	事務局	契約課長補佐2名	
開催形態	公開（傍聴人 0人）	担当課	資産管理課
議題 又は案件	奈良市本庁舎駐車場有効活用事業		
決定又は取り纏め事項	採用		

議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等

1. 議事の概要

(1) 業務の目的

奈良市本庁舎駐車場は、昭和52年度の竣工以降庁舎管理係が直営で管理していた。平成22年度の事業仕分けで委託化の方針が示され、平成24年度より、委託（奈良市シルバー人材センター）し管理している。

近年では、奈良市本庁舎をとりまく環境は、JWマリオットホテル、奈良県コンベンションセンター等の開業や、市役所の耐震化や南庭広場の完成など大きく変化している。

このような中、奈良市本庁舎駐車場は、閉庁時の利用が非常に少ないため、今後24時間利用できる時間貸駐車場として利用できるようにすることで、閉庁時の観光や買い物等に利用できる駐車場としての役割を持たせ、市民の利便性の向上を目指している。また、それに伴い、本庁舎駐車場の利用状況の改善や、近隣の賑わい創出に寄与するものと考えている。このため、奈良市本庁舎駐車場について民間事業者の誘致を図り、貸付事業者を選定することを目的とする。

(2) プロポーザル方式を採用する具体的な理由

奈良市本庁舎駐車場は、来庁者駐車場としての利用のほか、時間貸駐車場として利用を行う。このため、市民の利便性の向上のためにプラスアルファの価値を付加することが必要であり、このことは、事業者の能力に大きく左右される。そのため、独自の企画提案を求め、行政では発想できない新たなアイデアの提案、サービス内容の充実などの内容や能力などを総合的に比較したうえで事業者の選定を行うべき事業と考えるため、公募型プロポーザル方式を採用しようとするものである。

2. 審議

受託者選定にあたって、プロポーザル方式が適切かの審議を行った。

3. 結論

プロポーザル方式を採用した。